

「富富富」の生育状況と当面の技術対策について

令和元年 6月4日

農業技術課 広域普及指導センター

1 生育状況（実証ほデータ）

前年に比べて、草丈は並み、茎数はかなり多く、葉齢はやや進んでいる。
葉齢を揃えて比較すると、草丈、葉色は前年並み、茎数は多くなっている。

表1 「富富富」の生育状況（6月4日 生育観測ほ）

年次または 試験内容	ほ場数 (筆)	田植日 (月/日)	草丈 (cm)	茎数		葉齢 (L)	葉色	
				(本/株)	(本/㎡)		葉色板	SPAD
R元	12	5月13日	26.4	10.6	226	6.5	4.4	36.9
H30	19	5月15日	25.5	8.1	176	6.1	4.3	36.3
H29	16	5月14日	26.9	8.4	173	6.2	4.2	36.4
前年比・差		-2	104	132	128	0.4	0.1	0.6
早期田植栽培	6	5月4日	27.8	15.7	336	7.8	4.6	40.7
高品質安定栽培	6	5月15日	25.4	10.0	220	6.2	4.4	36.5

注) R元・平均: 生育観測栽培と高品質安定栽培・対照区(合計12ほ場)の平均

H30およびH29: 特別栽培米を除く、それぞれ19および16か所の平均

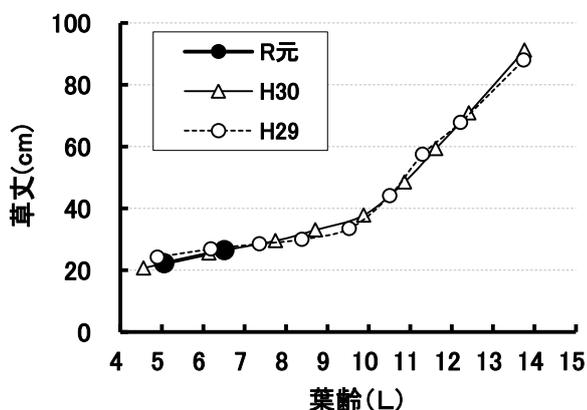


図1 草丈の推移（富富富実証ほ）

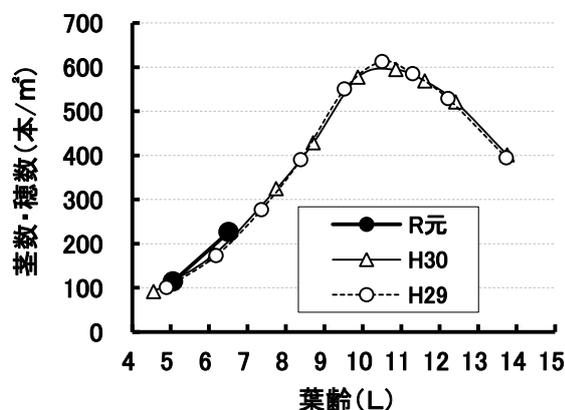


図2 茎数の推移（富富富実証ほ）

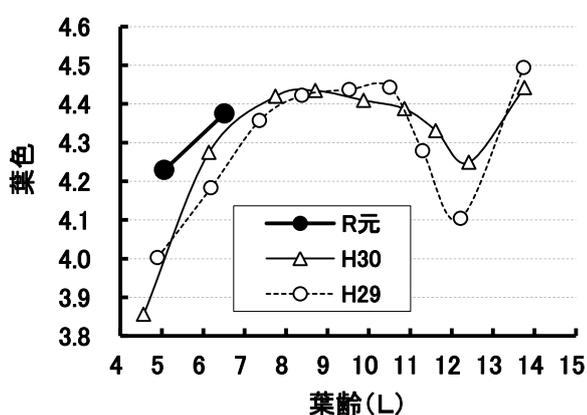


図3 葉色の推移（富富富実証ほ）

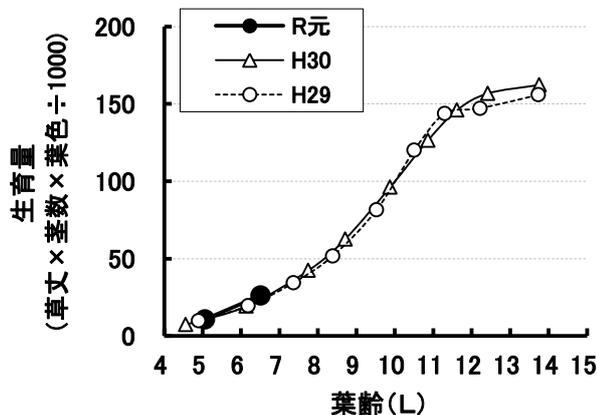


図4 生育量の推移（富富富実証ほ）

2 当面の技術対策

- ・生育が前年に比べて早く、茎数も急速に増加していることから、溝を設置していないほ場では、溝掘りを早急に行うとともに、中干しは田植後1か月までに遅れないように確実に実施する。

(1) 溝掘り・中干しを徹底

- ・前年に比べて、葉齢展開が早く、茎数も急速に増加していることから、溝掘りを早急に行うとともに、中干しは田植後1か月までに遅れないように確実に実施する。

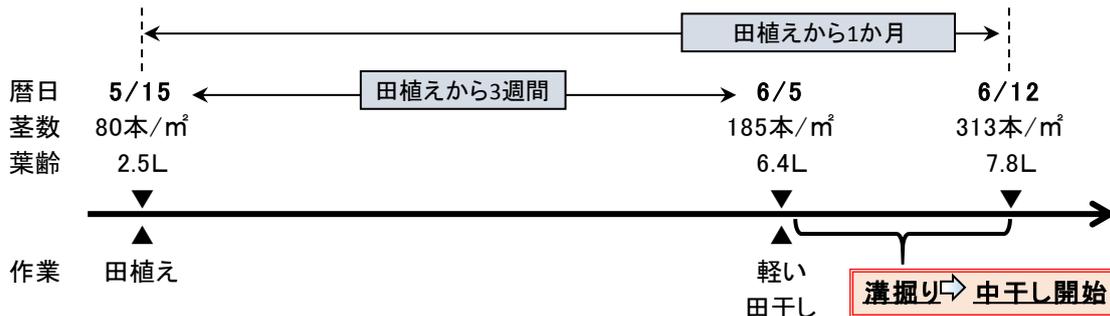


図5 溝掘りおよび中干し実施のイメージ

注) 茎数：H29、30実証ほの平均値

(2) 病害虫および雑草防除

病害虫および雑草防除は、コシヒカリに準じて実施する。ただし、生育期間を通しての化学合成農薬の成分使用回数が12以内となるように留意する。

<カメムシ類>

- ・畦畔等におけるカメムシ類のすくい取り虫数は多くなっている。今後、気温が高くなると予報されており、発生量が多くなると見込まれるので、イネ科雑草の穂が出ないように草刈りを徹底する。
- ・本田内のノビエやホタルイも、カメムシによる被害を助長するので、除草を徹底する。

※ 草刈り運動期間：7月1日～10日 一斉草刈り日：7月6日～7日